

ITで情報発信に力

ホームページの制作や企業向けのコンピューターシステム開発などを手掛けるうけつと開発（前橋市本町）は、現在、外国人向けにスマートフォンやタブレット端末用の多言語翻訳アプリの開発に力を

ぐんま

企業探訪

— 29 —

ろけっと開発(前橋市本町)

入れている。

2020年に開催される東京五輪で、日本を訪れる外国人がこれまで以上に増えることを見据えた事業展開だ。宇田川利明社長(42)は「ITを使った情報発信が今後、より重要な」と話す。

大手の代理店ではなく、自社で製品開発し、提供できるのが強み。少人数で小回りが利くメリットを生かし、大手がやらない分野でも、企業の課題を解決できるようにするのがモットーだ。

デジタルサイネージ(電子看板)の視聴率を測る仕組みづくりにも取り組む。デジタルサイネージは、従来の看板に比べ、動きがあるため目に留まりやすい。より多くの情報も利用を検討する企業も多いが、実際にどういった効果があるのかを知りたいというニーズが高いとい。県の補助金を受け、開発に着手した。

社名は、子どもたちから抱いている宇宙への憧れから付けた。「いつか宇宙へ自由に行ける時代」がやって来るだろう。宇宙での安



「少人数で小回りがきくのが強み」と話す
宇田川社長(右から2人目)と社員

わが社のこだわり

常に新しいことに挑戦し、新しい技術を身に付けるよう心掛けている。他社がやつてないことに真っ先に手を付け、チャレンジする。最先端のことをやっているという自負が、社員のやる気と自信につながる。

企業データ

企業データ 2005年11月設立。社員4人。資本金1000万円。前橋工科大と共同で、若者向けの情報配信アプリの開発にも取り組んでいる。☎027-225-5210